

自費解体・撤去に係る償還申請書

(宛先) 富山市長

申請者 (被災家屋等の所有者又はその委任を受け解体業者と契約した者)

申請者	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 富山市〇〇町一丁目2番3号			日中の時間に連絡が取れる電話番号もしくは 携帯電話番号を記入してください。
	フリガナ氏名	トヤマ タロウ 富山 太郎			
	生年月日	(大・昭 <input checked="" type="checkbox"/> 平 <input type="checkbox"/> 令 〇〇年〇月〇日生)	電話	自宅 (〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇 携帯 (〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇	実印
申請代理人	住所	〒			代理人の方が申請する場合は、 こちらの欄も記入
	フリガナ氏名	電話	自宅 () 携帯 () -		
	申請者との関係	<input type="checkbox"/> 配偶者 <input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> 親 <input type="checkbox"/> その他 ()			
連絡先	※申請内容等の連絡先		<input checked="" type="checkbox"/> 申請者と同じ <input type="checkbox"/> 申請 代理人と同じ		
	住所	〒			該当する□に✓
	フリガナ氏名	電話	自宅 () 携帯 () -	立会いに来られる方の情報	

令和6年能登半島地震により被災した下記の家屋等について、生活環境保全上の支障の除去及び二次災害の防止を図るため、自らの費用負担によって解体及び撤去を行いましたので、富山市令和6年能登半島地震に係る被災家屋等の解体及び撤去に関する要綱第6条第1項の規定により、下記のとおり解体及び撤去に要した費用について償還を申請します。

記

被災家屋等に関する事項

以下、該当する□に✓

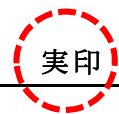
所在地	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同じ <input type="checkbox"/> 異なる 所在地 ()
対象家屋等	<input checked="" type="checkbox"/> 住家 (棟数 1棟) (構造 <input checked="" type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 非木造) (延床面積 〇〇〇〇 m ²) <input type="checkbox"/> その他 ()
り災状況	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 <input checked="" type="checkbox"/> 半壊 り災証明書番号 ()
解体及び撤去前の被災家屋等の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 自立していた <input type="checkbox"/> 既に倒壊していた <input type="checkbox"/> 他の家屋等に物的被害を生じさせていた <input type="checkbox"/> 倒壊により人的・物的被害が生じるおそれがあった <input type="checkbox"/> その他 ()
権利関係	(1) 共有者 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (自分の外 名) (2) 区分所有 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (3) 権利関係 (賃借権、抵当権、根抵当権等) <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (内容・権利者) 解体及び撤去に関する権利者の同意 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり

解体及び撤去 の状況	(1) 契約日	令和6年	〇月	〇〇日
	(2) 解体及び撤去開始日	令和6年	〇月	〇〇日
	(3) 解体及び撤去終了日	令和6年	〇月	〇〇日
	(4) 解体業者の連絡先	事業者名 <u>〇〇工業株式会社</u> 所在地 <u>富山市〇〇町三丁目2番1号</u> 電話番号 <u>〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</u>		
	(5) 解体業者に支払った費用の総額	<u>〇, 〇〇〇, 〇〇〇</u> 円		
備考	領収書の金額を記載			

償還申請に係る申出及び同意

- 償還申請を行うにあたり、以下の点について申し出ます。
 - 申請に係る被災家屋等の解体及び撤去について、当該被災家屋等のすべての権利関係者の同意を得ていること。
 - 本申請に関する一切の事務を申請者が行うことについて、当該被災家屋等の所有権者（所有者、共有者、相続人）の同意を得ていること。
- 償還申請を行うにあたり、以下の点について同意します。
 - この申請書及び添付書類に事実と異なる記載があり、それにより富山市に損害が発生した場合には、申請者が責任をもって返還又は賠償を行うこと。
 - 被災家屋等の解体及び撤去に関して市長が申請者に支払う所要経費は、市長が算定した基準額に照らし、被災家屋等の解体及び撤去のために必要と認められる費用に限られるため、解体業者に支払った費用の全額が償還されるものではないこと。
 - 権利等に関して紛争が生じた場合は、申請者（所有者と異なる場合は、申請者及び所有者）の責任において解決すること。
 - 市が償還に関する事務を行うため、当該被災家屋等に係る固定資産税の評価及び賦課に関する情報について、必要な範囲で閲覧及び照会をすること。
 - 償還に関する事務を行うために収集した個人情報をもとに市の委託を受けた者が業務実施のために用いること。
 - 市及びその委託を受けた者が現地を確認するために敷地内に立ち入り、必要な調査を行うこと。

氏名（自署） 富山 太郎



(注意)

- 申請者の押印は全て実印で行い、印鑑証明書を添付してください。
- 申請書の提出者が代理人の場合は、申請者からの委任状(実印を押印したもの)を添付してください。
- 申請の内容、解体及び撤去の状況等により、償還の対象とすることができない場合があります。

償還金交付決定通知があった場合

令和6年 ○月 ○日

自費解体・撤去に係る償還金交付請求書兼口座振込依頼書

決定通知があった日の翌日から起算して30日以内に提出

(宛先) 富山市長

申請者 住所 富山市○○町一丁目2番3号

氏名 富山 太郎

実印

電話番号 ○○○-○○○-○○○○

令和6年 ○月 ○日付け 第○○○号で交付決定のありました自費解体・撤去に係る償還金について下記のとおり請求します。

また、償還金の支払については、下記の口座名義人の預金口座へ振込を依頼します。

「償還金交付決定通知書」に記載されている通りに記入

記

「償還金交付決定通知書」に記載されている交付決定額を記入

1 償還金請求額 金 ○,○○○,○○○ 円

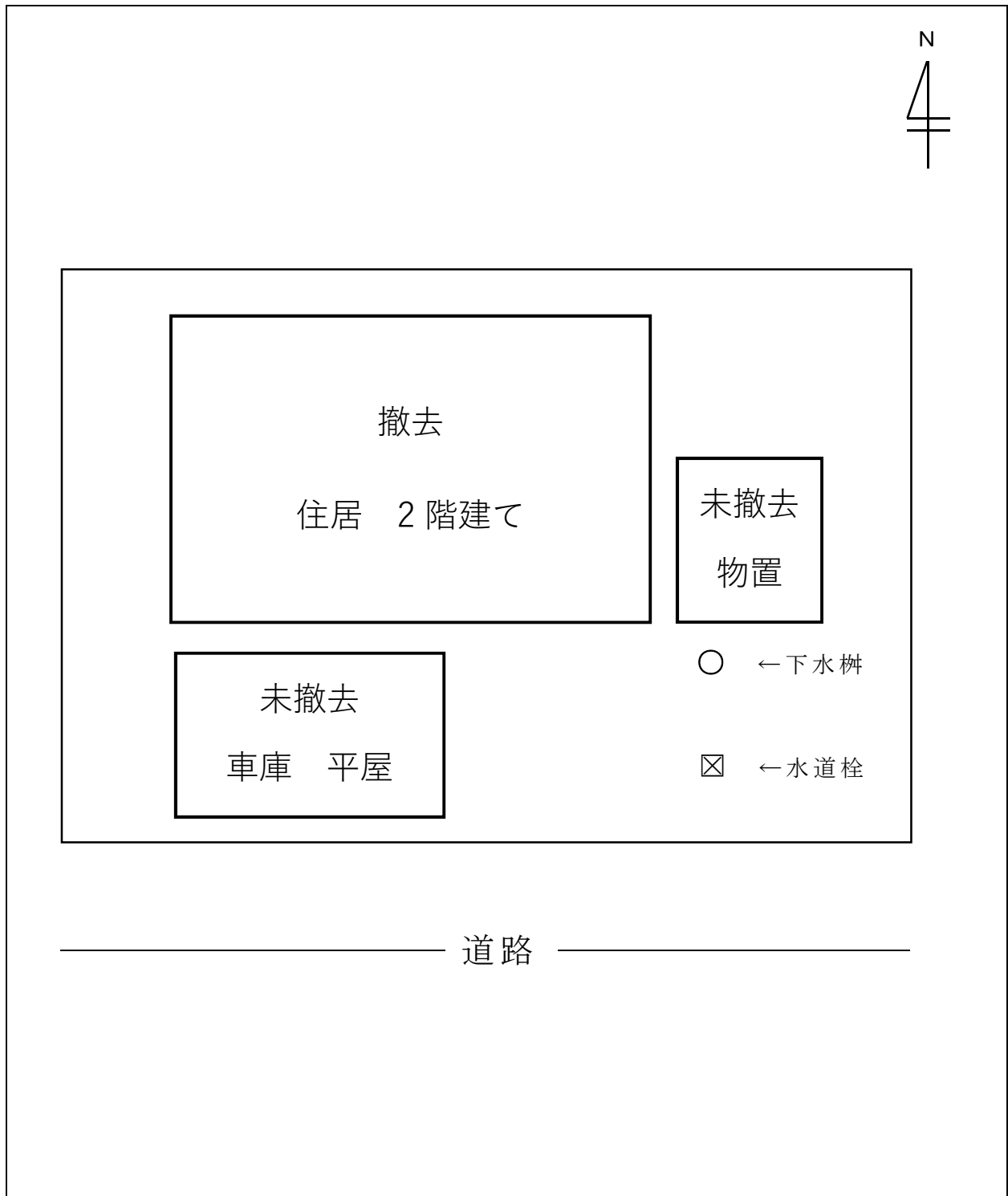
2 振込先

金融機関名	○○	銀行・信用金庫・信用組合・農協・その他 ()
	○○	本店・支店・支所・出張所
預金種別	普通	当座 ・ 貯蓄
口座番号	○○○○○○○	
フリガナ	トヤマ タロウ	
口座名義	富山 太郎	

※ 通帳の写しを添付してください。

※ 振込先は、申請者本人名義の口座に限ります。

配置図



【作成上の注意】

- 1 枠内の方位に従って、枠内に敷地全体が収まるように記載してください。
 - 2 敷地内の家屋等は解体及び撤去したものを含め全て記載してください。
 - 3 解体及び撤去した家屋等には「撤去」と記載してください。
 - 4 解体及び撤去を実施していない家屋等には「未撤去」と記載してください。
 - 5 建物には、「住宅」、「倉庫」等の名称及び階数を記載してください。
- ※この様式を参考として、別の書式で提出することも可能です。

状況写真

- ・被災家屋等を2方向以上から対象物の全景を撮影したもので、被災状況が分かるカラー写真を提出してください。
- ・自費解体の場合は、各工程の解体前・解体中・解体後の写真も添付してください。
- ・様式は複数枚になっても構いません。

全体写真

棟別の写真

- ※被災状況が分かる家屋等の写真（全体写真、家屋等の棟別の写真）を上枠に貼り付けてください。
- ※この様式以外（現像写真をA4用紙に貼付又はパソコンから印刷したもの）で提出することも可能です。
- ※自費解体の場合は、各工程の解体前・解体中・解体後の写真も添付してください。

代理人が申請手続きを行う場合

令和6年 ○月 ○日

委任状

（宛先）富山市長

（委任者）

（委任する場合）所有者の情報

住 所 富山市○○町一丁目2番3号

氏 名 富山 太郎

実印

生年月日 大・昭・平・令 ○○年 ○月 ○日

電話番号 (○○○) ○○○ - ○○○○

私は、次の者を代理人と定め、下記の権限を委任します。

（受任者）

（委任する場合）代理人の情報

住 所

氏 名

電話番号 () -

記

- 1 私が自らの費用で解体及び撤去した次の被災家屋等の償還に係る申請書及びこれに添付することを要する書類を富山市に提出すること。

被災家屋等の所在地	富山市○○町一丁目2番3号
-----------	---------------

※被災家屋等の所在地欄は、登記事項証明書に記載されている地番を記載してください。

- 2 上記1の申請書類に不備がある場合に、当該申請の補正または取り下げをすること。
- 3 上記1及び2のほか、当該申請に関して必要な一切の権限に関すること。

※委任者の押印は実印により行い、委任者の印鑑登録証明書を添付してください。

被災家屋等の解体及び撤去に係る費用償還の同意書 (共有者・相続人)

(宛先) 富山市長

同意者	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 富山市〇〇町一丁目2番3号
	フリガナ氏名	トヤマ ハナコ 富山 花子
	電話	(〇〇〇)-〇〇〇-〇〇〇〇

解体した物件の共有者・相続人の情報
※複数人いる場合は全員分を作成

実印

※同意者の押印は実印により行い、同意者の印鑑登録証明書を添付してください。

私は、(共有・相続)する次の被災家屋等(持分 2 分の 1)に係る償還申請に関し、下記のとおり同意します。

被災家屋等の所在地	富山市〇〇町一丁目2番3号
-----------	---------------

※被災家屋等の所在地欄は、登記事項証明書に記載されている地番を記載してください。

記

- 申請者 富山 太郎 が富山市(以下「市」という。)に償還を申請すること及び償還金を受領すること。
- 権利等に関して紛争が生じた場合は、私の責任において申請者とともに解決すること。
- 市が償還に関する事務を行うため、当該被災家屋等に係る固定資産税の評価及び賦課に関する情報について、必要な範囲で閲覧及び照会をすること。
- 償還に関する事務を行うために収集した個人情報を市の委託を受けた者が業務実施のために用いること。
- 市及びその委託を受けた者が現地を確認するために敷地内に立ち入り、必要な調査を行うこと。

被災家屋等の解体及び撤去に係る費用償還の同意書 (権利設定者)

(宛先) 富山市長

同意者	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 富山市〇〇町七丁目8番9号
	フリガナ氏名	トヤマ ジロウ 富山 次郎
	電話	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇

抵当権などの権利を有する方の情報
※複数人いる場合は全員分を作成

実印

※同意者の押印は実印により行い、同意者の印鑑登録証明書を添付してください。

同意者が法人の場合は、法人名、代表者名を記載し、代表者印を押印してください。

私は、下記の被災家屋等について、申請者 富山 太郎 が富山市に償還を申請すること及び償還金を受領することについて同意します。

記

被災家屋等の所在地	富山市〇〇町一丁目2番3号
被災家屋等の所有者	富山 一郎
設定した権利	抵当権

※被災家屋等の所在地欄は、登記事項証明書に記載されている地番を記載してください。

設定した権利欄は、当該被災家屋等に関して設定した権利を記載してください。

被災家屋等の解体及び撤去に係る費用償還の同意書（所有者）

（宛先） 富山市長

同意者	住所	〒○○○-○○○○ 富山市○○町七丁目8番9号
	フリガナ氏名	トヤマ ジロウ 富山 次郎
	電話	(○○○)○○○-○○○○

解体業者と契約した者が所有者以外の者である等、申請者が所有者以外の場合（代理人を除く）

実印

※同意者の押印は実印により行い、同意者の印鑑登録証明書を添付してください。

私は、所有する下記の被災家屋等に係る償還申請に関して、下記のとおり同意します。

被災家屋等の所在地	富山市○○町一丁目2番3号
-----------	---------------

※被災家屋等の所在地欄は、登記事項証明書に記載されている地番を記載してください。

記

- 申請者 富山 太郎 が富山市に償還を申請すること及び償還金を受領すること。
- 権利等に関して紛争が生じた場合は、私の責任において申請者ととも解決すること。
- 市が償還に関する事務を行うため、当該被災家屋等に係る固定資産税の評価及び賦課に関する情報について、必要な範囲で閲覧及び照会をすること。
- 償還に関する事務を行うために収集した個人情報を市の委託を受けた者が業務実施のために用いること。
- 市及びその委託を受けた者が現地を確認するために敷地内に立ち入り、必要な調査を行うこと。